

医薬保健学域

薬学類・創薬科学類

1 趣 旨

豊かな人間性と高い倫理観をもち、高度な能力をもつ薬剤師となる素質をもつ人や、自然科学に対して旺盛な好奇心をもち、将来、創薬研究者や生命科学研究者を目指す人を受け入れます。言い換えると、自ら課題を探求して解決する創造力のある人や事象を論理的に表現する能力をもつ人を受け入れます。AO入試では、通常の個別学力検査のみでは測りきれない能力や適性、学習意欲及び目的意識等を総合的に判定します。入学後は専門分野として薬学・創薬科学を深く学ぶとともに、高度な能力をもった薬剤師や創薬研究開発・医療情報提供に携わる人、国公立の研究所における創薬科学研究者、生命科学研究者、行政において衛生行政などに携わる人など、多様な人材を育成します。

2 アドミッション・ポリシー

本学類が対象とする薬学分野は、人間の生命や社会・自然などと関わりを持つ総合的な学問領域です。したがって、物事を単に知識として知っているだけでなく、物事の本質を理解して、知識・技能を総合的に活用できるとともに、自ら問題を見出して解決しようとする人が好ましい。

求める人材

- ・薬学領域の研究者・薬剤師を目指す人
- ・豊かな人間性、高い倫理観、幅広い教養を身につけることに意欲を持つ人
- ・薬を通して人間と社会とのかかわりに深い関心を持つ人
- ・薬学、創薬科学、生命科学などの学問領域のほかに、コンピュータ科学・情報通信技術から薬害防止、高齢者福祉、環境科学、国際協力に至るまで、より広い領域について学ぶ意欲を持つ人

3 募集人員 15人

(注)① 合格者(入学手続者)が募集人員に満たなかった場合には、一般入試の合格者で補充します。

- ② 薬学類(6年制)と創薬科学類(4年制)の選抜は一括で実施します。各学類への所属は3年次前期終了時に本人の意向、成績、適性等を考慮の上決定します。
- ③ 原則として、入学後の転学類は認めません。

4 入学者選抜方法

入学者選抜は、第1次選考及び最終選考により行います。

大学入試センター試験で本学類が課す教科・科目のすべてを受験しなければ、失格となります。

(1) 第1次選考

提出された調査書、自己推薦書、その他(各種大会等での受賞記録や各種資格の取得証明書、サークルや地域社会等での活動に関する資料・書類)により、書類選考を行います。

(2) 最終選考

第1次選考の合格者に対し、2日間にわたるスクーリング及び大学入試センター試験により選考します。本学類が課す大学入試センター試験(800点満点)の得点が概ね640点(80%)以上を合格の基準とし、レポートと口述試験の得点の高い者を合格者とします。

①スクーリング

1日目:受講した演示実験又は課された実験課題などについて、レポートを作成させ、提出させます。

2日目:1日目に提出されたレポートに基づいて、口述試験を実施します。数学・理科・英語などに対する勉学意欲ならびに目的意識について多方面から評価します。

②大学入試センター試験

本学類が課す教科・科目を必ず受験してください。

大学入試センター試験で課す教科・科目名: [5教科7科目] 合計800点

国語(国語)	100点
地理歴史(世界史A, 世界史B, 日本史A, 日本史B, 地理A, 地理Bから1)	} から1 100点
公民(現代社会, 倫理, 政治・経済から1)	
数学(数学I・数学A)と	} 200点
(数学II・数学B, 工業数理基礎, 簿記・会計, 情報関係基礎から1)	
理科(物理I)と(化学I)	200点
外国語(英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語から1)	200点

(注) 大学入試センター試験について

- ① 指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、指定した教科・科目数の範囲内で高得点の順に教科・科目の成績を採用します。
- ② 数学のうち「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- ③ 数学2科目及び理科2科目については、2科目の合計を表記しています。各科目の配点は各々2分の1とします。
- ④ 大学入試センター試験の英語にはリスニングテストが含まれており、成績は筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点となるように圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお、リスニングテストが免除となる重度難聴者については、英語の筆記試験の成績(200点満点)を圧縮せずに利用します。

【選考日程】

試 験 日	試験時間	試験科目
平成22年11月13日(土)	13:00~	
平成22年11月14日(日)	9:30~	口述試験

(注)① 試験場案内及び受験上の注意を第1次選考合格者に結果通知書と併せて送付します。

- ② 11月12日(金)午後1時以降、キャンパス内に試験場への経路案内を、試験場入口(玄関)に試験室案内等を設置します。

(3) 配 点

レポート：100点

口述試験：50点

出願手続等

1 出願期間

平成22年9月6日(月)～9月10日(金) (必着) ※郵送のみ

※ 締切日(9月10日)を過ぎて到着した出願書類のうち、平成22年9月8日(水)までの発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理します。

2 出願方法(郵送のみ)

出願書類は、一括して本学所定の封筒に入れ、書留速達郵便で郵送してください。

提出先 〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学学生部入試課

[出願に当たっての注意事項]

- (1) 出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- (2) 出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 出願書類受理後は、いかなる理由があっても出願書類の返還には応じません。また、出願書類の記載事項の変更も認めません。

3 出願書類等

① 入学志願票等 ・ 志願票 ・ 写真票 ・ 入学試験関係書類送付用切手貼付用紙 ・ 出願書類受理確認はがき	本要項に添付の用紙により作成してください。用紙は入学願書提出用封筒に同封しています。 入学試験関係書類送付用切手貼付用紙と出願書類受理確認はがきには必ず切手を貼ってください。切手のないものは送付できません。 ①切手貼付用紙：350円分の切手 ②確認はがき：50円分の切手 記入の際は「平成23年度金沢大学入学志願票記入例(AO入試)」(入学願書提出用封筒に同封)を参照してください。
--	---